



証券コード 9248

人・夢・技術グループ株式会社

2023年9月期 決算補足資料

2023年11月14日(火)



1. 2023年9月期決算ハイライト

2. 2024年9月期連結業績予想

2023年9月期 連結損益計算書サマリー

売上高は前年実績を上回る水準、営業利益は通期予想を上回り着地

(百万円)

	2022年9月期 通期実績	2023年9月期 通期実績	増減額	通期予想	達成率
受注高	39,265	38,920	△344	42,000	92.7%
売上高	37,604	39,812	2,208	41,500	95.9%
営業利益	3,397	2,860	△536	2,400	119.2%
経常利益	3,891	3,200	△690	2,450	130.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,333	1,203	△1,129	1,200	100.3%

■ 売上高について

- 主に、国土交通省、民間案件の発注の時期ずれにより通期予想を下回ったもの、前年実績を上回る水準となる。

■ 営業利益について

- これまで取り組んでまいりましたITインフラ整備による業務効率化の推進、コストコントロールにより、通期予想を上回る。

■ 経常利益について

- 営業利益の増加に加え、一過性利益323百万円(受取補償金、受取保険金、為替差益など)の計上により、通期予想を上回る。

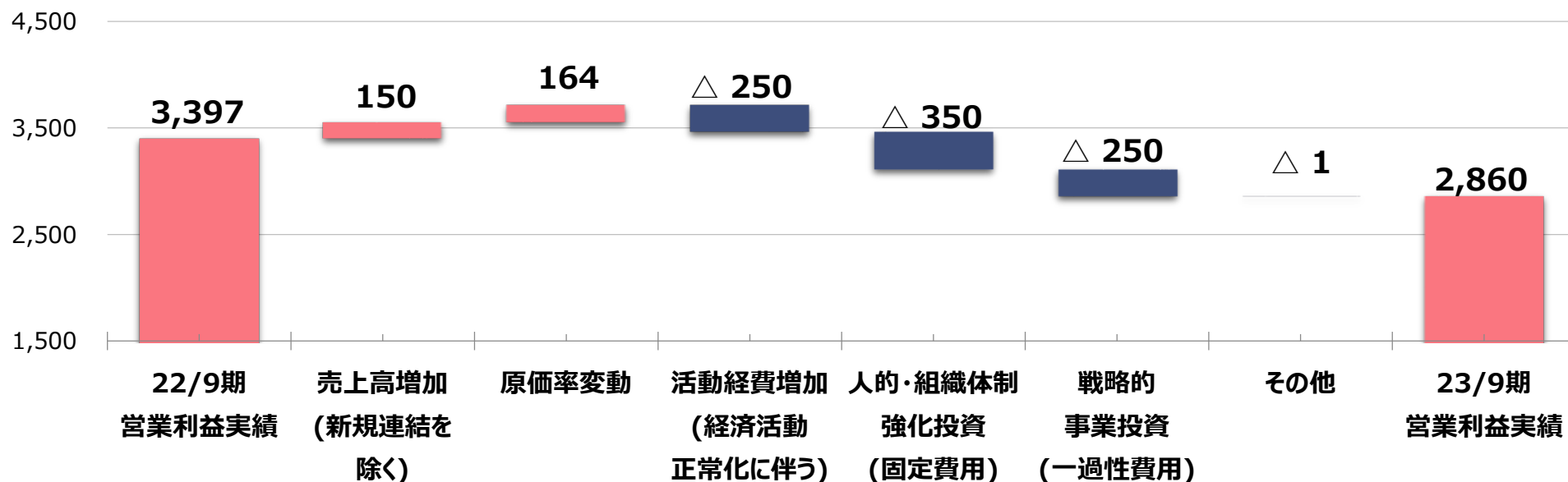
■ 親会社株主に帰属する当期純利益について

- 特別損失として738百万円(減損損失731百万円、固定資産除売却損7百万円)を計上したものの、通期予想を上回る。

営業利益増減要因の分析

2023年9月期営業利益は、先行投資の推進により対前期比-15.8%となる

(百万円)



■営業利益増加要因

- ・基幹事業における売上高の増加、ITインフラ整備による業務効率化、コストコントロールによる原価率の改善により増加

■営業利益減少要因

- ・経済活動正常化に伴う活動経費増加、給与水準の引き上げ、新事業領域拡大に向けた先行投資、研究開発投資の推進などにより、減少

(株)南部町バイオマスエネルギーの減損損失計上について

■減損損失計上の経緯

- 今回減損損失を計上した木質バイオマス事業（山梨県南部町）は、当社グループの総合的な地域創生事業（環境・新エネルギー分野、まちづくり分野、事業マネジメント分野）としてまた、それらの研究開発の役割も持たせ自らが運営事業者（サービスプロバイダ）となり、運営を行っている
- 2021年5月21日に竣工し運転を開始したものの、発電量について当初の想定を下回る水準で推移し、収益面では実現時期が当初の計画より遅れる見込となる
- 但し、これまで様々な技術的改良を重ねて参った結果、一定の効果が発現し今後は安定稼働に向けたステージへ展開するものと判断

⇒上記の理由、また今後の安定稼働に向け一定の目処が立つとの判断により、将来の安定稼働に向けた投資を十分に織り込むとともに、今後の事業計画を保守的に見直し、回収可能価額について慎重に検討した結果、減損損失731百万円を計上

■今後の運営等について

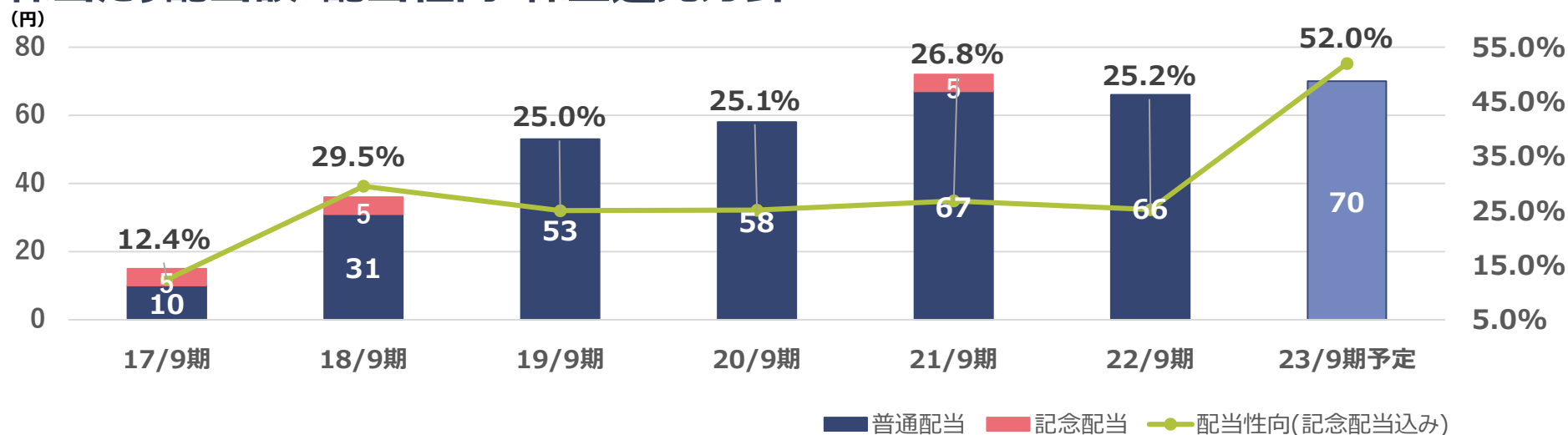
- 今後の追加損失の発生について
本件に関わる追加損失発生(減損損失等)のリスクはない見込
- 今後の損益推移について
安定稼働の目処が立ちつつある状況に加え、事業計画の見直しによる運営コストの効率化、今回の減損処理による償却費減少などにより、改善する見込

株主還元(配当推移)

2023年9月期は、継続的かつ安定的に行うとの趣旨を鑑み、前期より4円増配となる普通配当70円の予定。

	17年9月期 実績	18年9月期 実績	19年9月期 実績	20年9月期 実績	21年9月期 実績	22年9月期 実績	23年9月期 予定
1株当たり配当額 (うち特別配・記念配)	15 (5)	36 (5)	53	58	72 (5)	66	70
配当性向 (特別配・記念配除く)	12.4% (8.3%)	29.5% (25.4%)	25.0% (25.0%)	25.1% (25.1%)	26.8% (25.0%)	25.2% (25.2%)	52.0% (52.0%)

1株当たり配当額・配当性向・株主還元方針



- 2023年9月期より、**1株当たり配当額60円と配当性向35%に基づく配当額の高い方を目安として、より安定的な配当を行う方針**（長期経営ビジョンの最終年となる2031年までの間、より安定的に配当を実施する方針）



1. 2023年9月期決算ハイライト

2. 2024年9月期連結業績予想

2024年9月期 連結業績予想

2024年9月期は、対前年比で増収増益の見込

(百万円)

	2023年9月期 通期実績	2024年9月期 通期予想	実績比 増減
受注高	38,920	43,500	4,579
売上高	39,812	43,000	3,187
営業利益	2,860	2,900	39
経常利益	3,200	2,910	△290
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,203	1,700	496

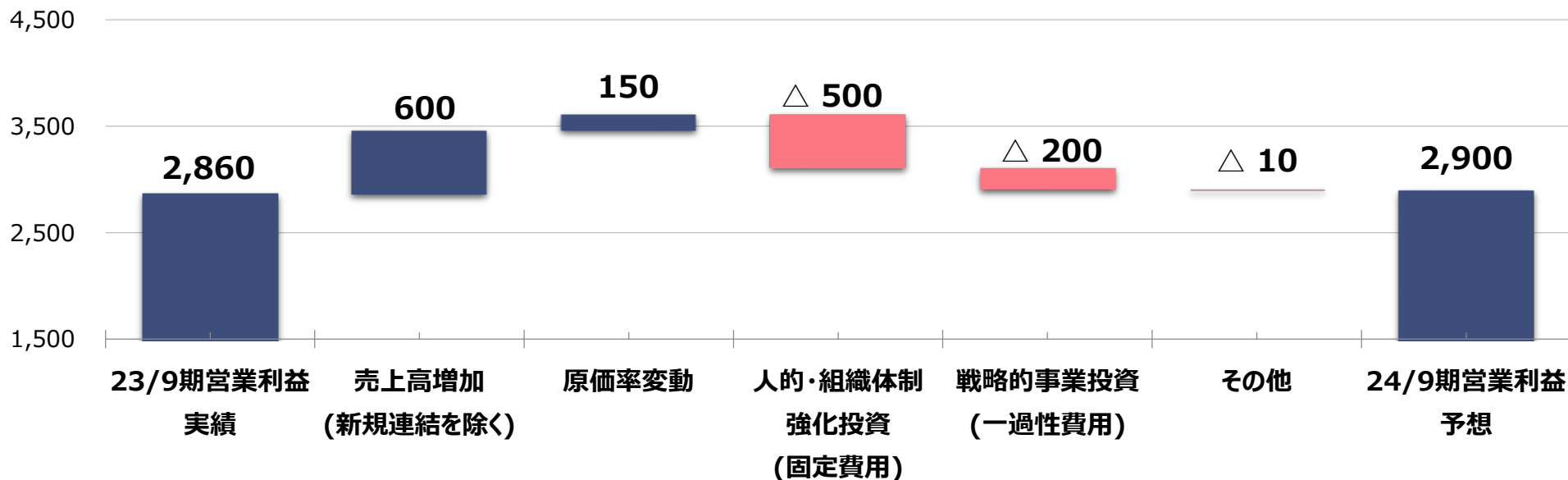
■売上高、営業利益について

- **売上高**については、基幹事業の堅調な受注、2023年9月期実施のM & Aによる売上増を背景に増収の見込
- **営業利益**については、引き続き成長の基盤となる組織体制の強化に重点を置き、技術者の増員、IT技術の活用による業務効率化、給与水準の引き上げの実施、また、新事業領域拡大に向けての研究開発の推進などによる先行投資の実施を行いつつも、増益の見込
- **経常利益**については、一過性利益323百万円(受取補償金、受取保険金、為替差益など)の剥落により、減少

営業利益増減要因の分析

戦略的投資を推進しながらも、基幹事業の受注増による売上高増により、増益を見込む

(百万円)



■営業利益増加要因

- ・基幹事業における売上高の増加、ITインフラ整備による業務効率化により増加

■営業利益減少要因

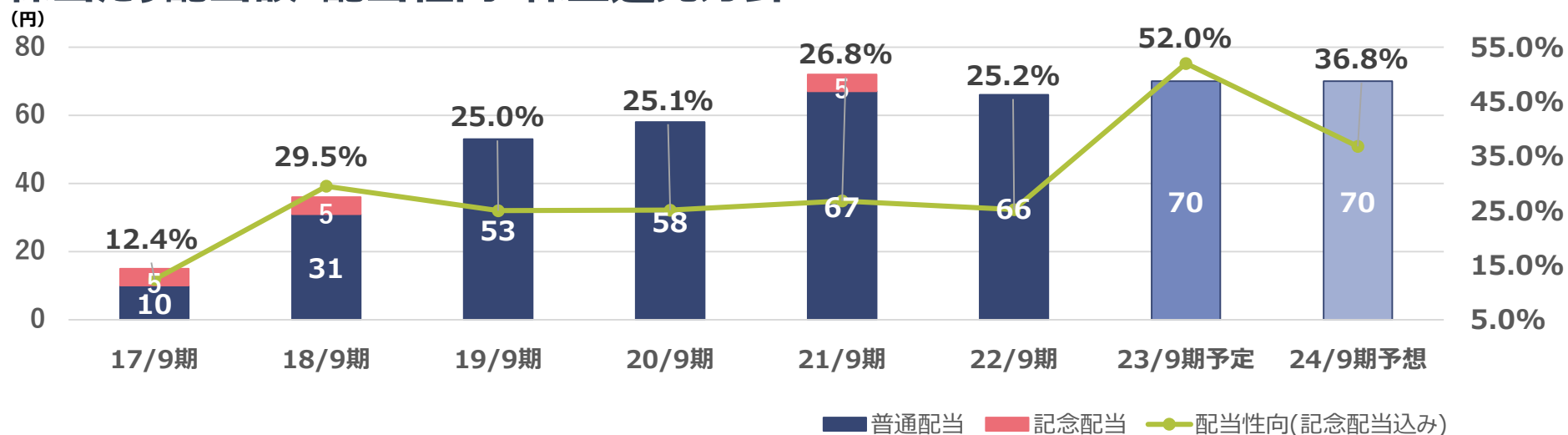
- ・新事業領域拡大に向けた先行投資、研究開発投資の推進、「成長と分配」という政府による要請を鑑みた給与水準の引き上げなどにより、減少

株主還元(配当推移)

2024年9月期は、継続的かつ安定的に行うとの趣旨を鑑み、前期と同水準となる普通配当70円の予想。

	17年9月期 実績	18年9月期 実績	19年9月期 実績	20年9月期 実績	21年9月期 実績	22年9月期 実績	23年9月期 予定	24年9月期 予想
1株当たり配当額 (うち特別配・記念配)	15 (5)	36 (5)	53	58	72 (5)	66	70	70
配当性向 (特別配・記念配除く)	12.4% (8.3%)	29.5% (25.4%)	25.0% (25.0%)	25.1% (25.1%)	26.8% (25.0%)	25.2% (25.2%)	52.0% (52.0%)	36.8% (36.8%)

1株当たり配当額・配当性向・株主還元方針



- 2023年9月期より、**1株当たり配当額60円と配当性向35%に基づく配当額の高い方を目安として**、より安定的な配当を行う方針（長期経営ビジョンの最終年となる2031年までの間、より安定的に配当を実施する方針）